各地でこんな事件・事案が発生しています！

(広島県内で実際に起こった事例)

事例 233

発生日	平成28年1月26日
発生場所	広島県 安芸高田市
種類	還付金に関する不審電話
事案の概要	<p>1月26日午後1時頃、安芸高田市在住の女性被保険者宅に、保険課のオオクラと名乗る男性から電話があり、「保険料の還付を受けているか。他の部署から、保険の還付をしていないという問合せが入ったため連絡した。」と言われた。</p> <p>被保険者が、還付金額を尋ねたところ、相手方から「4万円程度である。」との返答があった。被保険者がその金額に驚いたところ、電話を切られた。</p> <p>被保険者は、本事案について、警察に情報提供を行うとのことであった。</p>
<p>市区町や社会保険事務所の職員を名乗り、医療費の返還をするなどと言って、ATMで振り込ませる詐欺事件が多発しています。</p> <p>◎還付金の支払いはATMでは行いません。 「還付する。」と言われても、ATMには行かないでください。</p> <p>◎不審な電話があったら、ご家族・ご近所の方、警察やお住まいの市区町の後期高齢者担当課にご相談・ご連絡ください。</p>	

各地でこんな事件が発生しています！

(広島県内で実際に起こった事例)

事例 232

発 生 日	平成28年1月18日
発 生 場 所	広島県 尾道市
種 類	還付金詐欺
事件の概要	<p>1月18日午後3時頃、尾道市在住の女性被保険者宅に、市役所職員と名乗る男性から電話があり、「9月1日に、水色の封筒で、医療費の還付約40,000円が発生している旨の文書を送付した。本日が手続き期限となっている。」と言われ、取引先金融機関について質問された。また、「手続きのため、携帯電話を持って近所のATM設置場所に行き、午後2時から午後2時30分の間に連絡するように。」との指示を受けた。</p> <p>被保険者は、商業施設から相手方に連絡し、指示どおりATMを操作した。その際、相手方から、「手続きのため、2日間はATM等を操作しないように。また、振込みの明細書はすぐに破り捨てるように。」と言われた。</p> <p>その後、被保険者が市役所に問合せたことで本件事案が発覚した。</p> <p>市役所では、詐欺の可能性が高いため、すぐに警察に連絡するよう要請した。</p>
<p>市区町や社会保険事務所の職員を名乗り、医療費の返還をするなどと言って、ATMで振り込ませる詐欺事件が多発しています。</p> <p>◎還付金の支払いはATMでは行いません。 「還付する。」と言われても、ATMには行かないでください。</p> <p>◎不審な電話があったら、ご家族・ご近所の方、警察やお住まいの市区町の後期高齢者担当課にご相談・ご連絡ください。</p>	

各地でこんな事件が発生しています！

(広島県内で実際に起こった事例)

事例 231

発 生 日	平成28年1月13日
発 生 場 所	広島県 尾道市
種 類	還付金詐欺不審電話
事件の概要	<p>1月13日午後0時10分頃、尾道市在住の女性被保険者宅に、尾道市役所保険課職員のシライシと名乗る男性から電話があり、「平成25年9月から平成27年12月までの医療費について、返還金が38,500円あり、12月28日が期限だが申請がない。青い封筒が、市役所から送付されたはずである。」と言われた。</p> <p>被保険者が、「封筒は届いていないが、どうすればよいのか。」と尋ねたところ、「期限が切れているため、もう市役所では手続きできない。今後は、国との直接手続きになるので、その方法を伝える。」と言われたが、その内容は、通帳、印鑑やキャッシュカードの有無についての質問であり、被保険者が回答したところ電話が切れた。</p> <p>相手方の口調が丁寧だったため、被保険者は、相手方を疑わず再度の連絡を待ったが、一向に連絡がなかったため市役所を訪れ確認を行ったことで本件事案が発覚した。</p> <p>市役所では、警察に届出るよう勧めた。</p>
<p>市区町や社会保険事務所の職員を名乗り、医療費の返還をするなどと言って、ATMで振り込ませる詐欺事件が多発しています。</p> <p>◎還付金の支払いはATMでは行いません。 「還付する。」と言われても、ATMには行かないでください。</p> <p>◎不審な電話があったら、ご家族・ご近所の方、警察やお住まいの市区町の後期高齢者担当課にご相談・ご連絡ください。</p>	

各地でこんな事件が発生しています！

(広島県内で実際に起こった事例)

事例 230

発 生 日	平成28年1月6日
発 生 場 所	広島県 広島市西区
種 類	還付金詐欺不審電話
事件の概要	<p>1月6日、広島市西区在住の女性被保険者宅に、広島市役所の職員と名乗る男性から電話があり、「医療費の還付が37,500円ある。後ほど、金融機関から連絡がある。」と言われた。</p> <p>その後、金融機関の職員と名乗る人物から連絡があり、「〇〇支店に行き、手続きするように。」と言われたが、「よく分からないので、また市役所に確認してみる。」と伝えたところ、電話が切れた。</p> <p>被保険者の家族が不審に思い、西区役所に問合せたことで本件事案が発覚した。</p> <p>区役所では、警察に届出るよう勧めた。</p>

市区町や社会保険事務所の職員を名乗り、医療費の返還をするなどと言って、ATMで振り込ませる詐欺事件が多発しています。

◎還付金の支払いはATMでは行いません。

「還付する。」と言われても、ATMには行かないでください。

◎不審な電話があったら、ご家族・ご近所の方、警察やお住まいの市区町の後期高齢者担当課にご相談・ご連絡ください。